

令和7年度 第3回西淀川区区政会議 グループ討議について

1. 今回のグループ討議のゴールビジョン

外国人住民との相互交流促進に向けて、西淀川区ではどのような方策が有効か意見を出し切り、全員が納得感と満足感を得ている状態をめざします。

2. 進め方

資料4「多文化共生に関するワーク」に沿って、「多文化共生のさらなる発展を目指した相互交流」を西淀川区で促進する有効な方策について、まずは各自で検討してください。

その後、グループ内で①ファシリテーター（司会）②書記③グループ発表者をそれぞれ決め、意見交換してください。

討議の展開	時間配分
「多文化共生のさらなる発展を目指した相互交流促進」のために有効な方策について各自で検討し、ワークシートと付箋に記入する。	5 分
付箋を模造紙に貼り、自分の考えを順番に共有する。(1人2分程度)	12 分
意見交換し、グループとしての意見（発表内容）をとりまとめる。 ★意見交換で出たキーワードも随時、付箋に記入し模造紙に貼ってください。 ★似た意見やアイデアのグループ化、因果関係の整理などを行ってください。	20 分
グループ発表（1グループあたり3分程度）	13 分
各グループの発表を踏まえて、全体で意見交換	5 分
計	55 分

*留意点

- ・時間配分については、提案内容・件数により当日変更することがあります。
- ・多角的な視点で検討するため、他者の意見に対して「いいね!」「そうだとすれば～」と**絶賛・便乗**し合うようにし、**自由な発想**を歓迎してください。
他者の意見に対する批判や否定などはお控えください。
- ・多くのご意見を頂けるよう、発言は端的にお願いします。
- ・付箋や模造紙にご記入いただいた内容は、区役所の施策・事業の立案に活用させていただきます。記入した付箋は持ち帰らないようにしてください。